

(別添)

財政状況等一覧表（17年度）

団体名 平川市（通年）

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	17,127	16,922	205	181	23,237	49	基金繰入1,233百万円
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	14	12	2	2	—	—	基金繰入3百万円
学校給食センター特別会計	316	316	0	0	382	196	
普通会計	16,726	16,519	207	183	23,619	—	基金繰入1,233

(財産区)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
平川市唐竹財産区一般会計	15	14	1	1	—	—	基金繰入11百万円
平川市尾崎財産区一般会計	1	1	0	0	—	—	基金繰入1百万円
平川市新屋財産区一般会計	1	1	0	0	—	—	基金繰入0百万円
平川市町居財産区一般会計	3	3	0	0	—	—	基金繰入3百万円
平川市広船財産区一般会計	7	7	0	0	—	—	基金繰入5百万円
平川市小和森財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市石郷財産区一般会計	2	2	0	0	—	—	
平川市荒田財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市大坊財産区一般会計	1	1	0	0	—	—	
平川市館田財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市柏木町財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市大字大光寺財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市平田森財産区一般会計	1	1	0	0	—	—	
平川市新尾崎財産区一般会計	2	2	0	0	—	—	
平川市新館財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市沖館財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市葛川財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平賀町吹上・高畑財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市原田財産区一般会計	0	0	0	0	—	—	
平川市碓ヶ関財産区一般会計	3	0	3	3	—	—	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 3,874	(歳出) 3,714	(形式収支) 160	(実質収支) 160	—	329	基金繰入83百万円
老人保健特別会計	(歳入) 3,471	(歳出) 3,471	(形式収支) 0	(実質収支) 0	—	252	
介護保険特別会計	(歳入) 2,496	(歳出) 2,427	(形式収支) 69	(実質収支) 69	85	377	基金繰入47百万円
国民健康保険診療施設事業 葛川診療所特別会計	(歳入) 86	(歳出) 86	(形式収支) 0	(実質収支) 0	7	46	
簡易水道事業会計	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支) 0	(実質収支) 0	48	6	
公共下水道事業	(歳入) 805	(歳出) 805	(形式収支) 0	(実質収支) 0	5,971	331	
特定環境保全公共下水道事業	(歳入) 342	(歳出) 344	(形式収支) 0	(実質収支) 0	1,280	124	
農業集落排水事業	(歳入) 296	(歳出) 297	(形式収支) 0	(実質収支) 0	3,001	243	
特定地域生活排水処理事業	(歳入) 1	(歳出) 1	(形式収支) 0	(実質収支) 0	15	1	
介護サービス事業会計 (一般会計の内数)	(歳入) 20	(歳出) 20	(形式収支) 0	(実質収支) 0	—	9	

(別添)

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
国民健康保険診療施設事業 平川病院特別会計	1,063	1,085	△ 22	△ 96	507	381	法適用企業
水道事業会計	627	622	5	—	2,504	147	法適用企業
公共下水道事業会計	378	268	110	△ 120	3,048	342	法適用企業
農業集落排水事業会計	48	31	17	—	331	45	法適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負 担割合	備考
青森県市町村等非常勤職員 公務災害補償等組合	28	26	2	2	—	5.4	
青森県市町村職員退職手当組合	13,286	11,577	1,709	1,709	—	4.2	
青森県市長会館管理組合	6	5	1	1	—	—	
青森県交通災害共済組合	240	228	12	12	—	3.1	
青森県市町村税滞納整理組合	53	41	12	12	—	3.1	
南黒地方福祉事務組合	495	458	37	37	186	29.0	
弘前地区環境整備事務組合	3,130	3,089	41	41	12,301	6.6	
黒石地区清掃施設組合	1,442	1,429	13	13	2,071	13.3	
弘前地区消防事務組合	2,550	2,545	5	5	1,800	3.9	
青森県消防補償等組合	722	720	2	2	—	4.7	
津軽広域連合	174	160	14	14	—	13.4	
津軽広域水道企業団(津軽事業部)	(総収益) 2,008	(総費用) 1,953	(純損益) 55	(不良債務) —	10,043	—	法適用企業
久吉ダム水道企業団	(総収益) 503	(総費用) 468	(純損益) 35	(不良債務) —	5,192	30.0	法適用企業

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は正 味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体からの損 失補償に係る債務 残高	備考
碓ヶ開開発株式会社	△ 5,367	23,481	19,000	—	—	—	—	
平川市土地開発公社	△ 205	21,568	5,000	—	—	—	—	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

(% (財政力指数を除く))

財政力指数	0.257	実質収支比率	1.9
実質公債費比率	18.1	経常収支比率	95.7

- (注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。